

NEWS!

Vol.37-3
No.189
平成30年7月号

編集・発行
松浦機械製作所

マツウラ・イノベーションフェア開催

「マツウラ・イノベーションフェア2018」を4月24日(火)、25日(水)の2日間、本社工場で開催し、北陸、関西、中京地区のユーザー、商社、更には名古屋地域からのバスツアーを含め、約250名の方が来社されました。

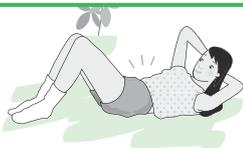
今回のフェアでは、5軸マシニングセンタとマルチパレットシステムによる生産革新と効率化を提案いたしました。フェアの中心会場となったテクニカルセンタでは、マルチパレットを装備した5軸制御立形マシニングセンタ **MX-330 PC10**、**MX-520 PC4**、更に32面のパレットを標準装備している **MAM72-35V** を展示し、「5軸+マルチパレットシステムの活用」とのテーマでセミナーを開催しました。毎回セミナー会場が一杯になるほど聴講頂き、このテーマへの関心の高さを実感しました。

更には協賛11社のご協力を得て、ツールホルダ・工具・計測機器・治具・デジタルトルクレンチ・リース提案のブースを設け5軸加工機を設備する時のあらゆる課題にお応えできる展示となりました。



日本のヘソ

福井 No.187



福井は日本のドマン中「日本のヘソ福井」第187回目は「福井しあわせ元気国体」の話です。

9月29日(土)～10月9日(火)の11日間、福井県で第73回国民体育大会が開催されます。昭和43年に福井県で開催された第23回国民大会から50年ぶり、二巡目の開催となります。大会愛称は「福井しあわせ元気国体」で、幸福度日本一といわれる福井県で、県民の元気と創意を結集し、しあわせを感じ、元気あふれる国体を目指しています。マスコットキャラクターは“しあわせ”をあらわす「はび

ねす」と福井県のトップブランド「きょうりゅう」を組み合わせ「はびりゅう」と名づけ、「恐竜」をモチーフにジャージ姿でスポーティさと活発をイメージしています。

また福井県営陸上競技場は、昨年9月9日(土)に男子100メートル走で桐生祥秀選手(東洋大)が日本人初の9.98秒を記録したことを受け、9.98スタジアムとの愛称が付けられています。数々の競技で熱戦が繰り広げられますので、応援宜しくお願致します。



▲はびりゅう